編修趣意書

（教育基本法との対照表）

※受理番号	学　校	教　科	種　目	学　年
30 － 21	小学校	音楽	音楽	第１学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
27　教芸	音楽　102	**小学生のおんがく１**		

1. 編修の基本方針

編修の趣旨

私たちは音楽科の学習を通して子どもたちに「このような資質・能力を育みたい」と願いました。

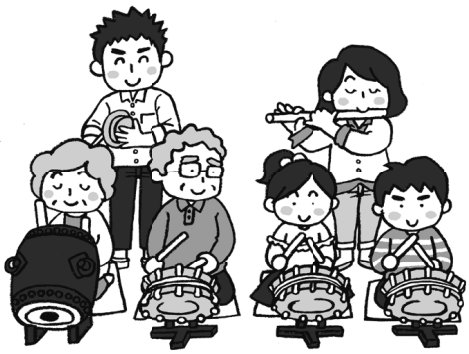
●音楽によって豊かな人生を切り拓く力。
●音楽の幅広い知識や技能。
●主体的・対話的な学びによって得られる，汎用性高い学力。

こうした課題に取り組むために，次のようなことに留意して編修いたしました。

基本方針 1

音楽で生活を豊かにする心を育みます。

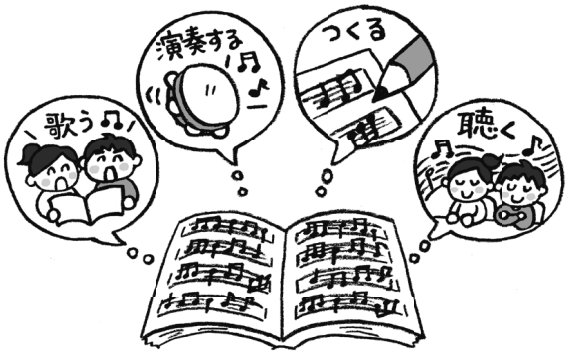
音楽で社会や身の回りの人々とつながる学びを促します。



基本方針 2

音楽科の確かな学力を育みます。

系統的な題材構成と質の高い教材で確かな学びを支えます。



基本方針 3

主体的・対話的な学習を引き出し，深い学びを促します。

課題意識をもって，友達と対話，協働しながら学習することで，学びの質を深めます。

基本方針 1

音楽で生活を豊かにする心を育みます。

音楽で社会や身の回りの人々とつながる学びを促します。

1 生活に息づく我が国の伝統的な音楽文化との触れ合いを促します。

わらべうたを歌いながら遊びます。

「さんちゃんが」(絵描き歌)
「おおなみ こなみ」(縄跳び歌)

(p.62・63)

2 身の回りの音や音楽に対する意識を高めます。

身の回りの音に注目して,
それを用いた音遊びをします。

(p.30・31)

3 音楽を通じてよりよい人間関係をつくる心を育てます。

絵の中から歌を探して友達と一緒に歌います。幼稚園,保育園などでの経験との関連にも配慮しています。

●絵の中の歌
「ちょうちょう」「ぞうさん」
「こぶたぬきつねこ」「ちゅうりっぷ」
「こいのぼり」「めだかの がっこう」
「ことりの うた」「いぬの おまわりさん」
「おつかい ありさん」

(p.6・7)

基本方針 2

音楽科の確かな学力を育みます。

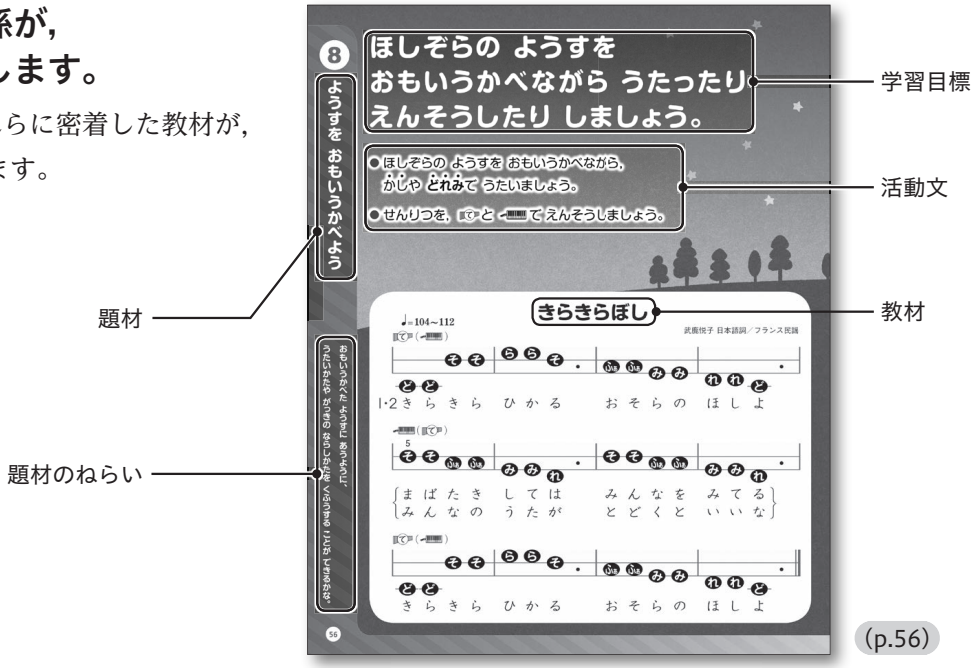
系統的な題材構成と質の高い教材で確かな学びを支えます。

1 題材と教材の緊密な関係が，焦点化した学習を実現します。

年間で 10 題材を設定し，それらに密着した教材が，ねらいの明確な学習を実現します。

●題材と教材の関連イメージ

題　材
↓
題材のねらい
↓
学習目標
↓
教　材
↓
活動文



(p.56)

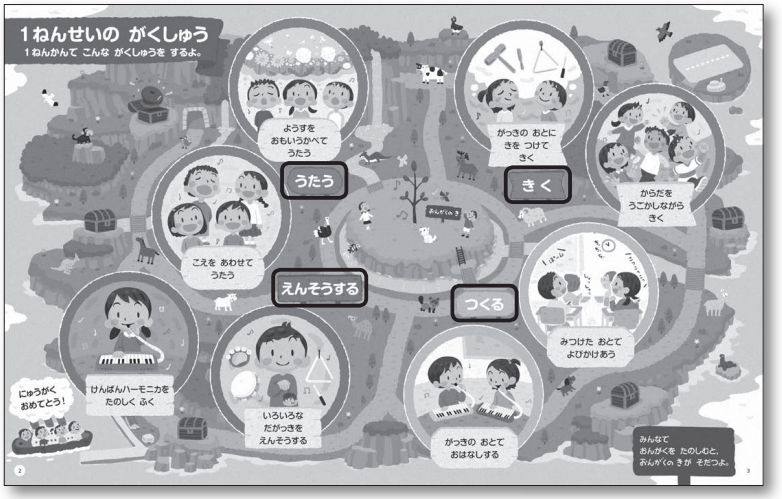
2 見やすく，スッキリとした紙面がスムーズな学習を実現します。

インクルーシブ教育の実現を目指し，特別支援教育や色覚特性の多様性などの観点から，白を基調とした紙面とし，情報の配置にも配慮しました。

(p.58・59)

3 見通しをもった学びを実現します。

目次の前に，１年間で学ぶ内容を視覚的に捉えることができるページを設けました。



「歌唱」「器楽」「音楽づくり」「鑑賞」に分けて示しています。

(p.2・3)

基本方針 3

主体的・対話的な学習を引き出し，深い学びを促します。

課題意識をもって，友達と対話，協働しながら学習することで，学びの質を深めます。

1 知識の習得や理解の深まり，学びの広がりをキャラクターがサポートします。

2 主体的で対話的な学びを軸に学習を進めます。

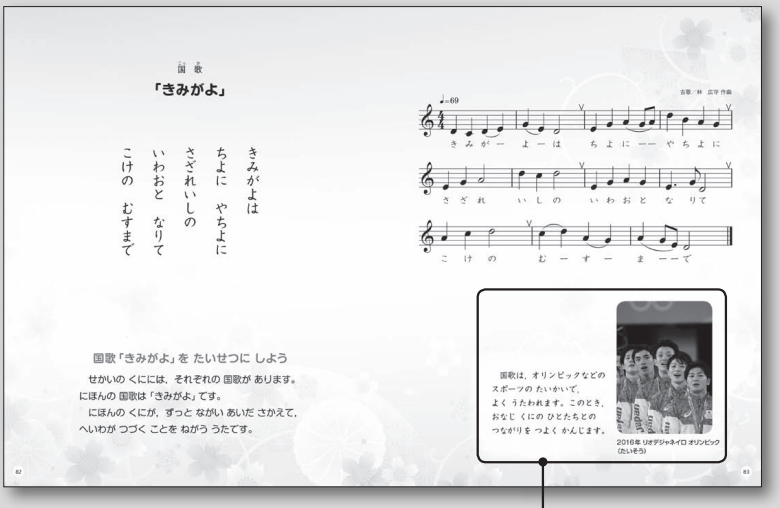
音楽科の学習は従来から「主体的・対話的」な要素を多く含んでいます。この特性を生かし，「主体的・対話的で深い学び」により迫ることができるように工夫しました。

考える観点を例示しながら，主体的で対話的な学びを引き出します。

(p.46)

特に意を用いた点

国歌「君が代」の尊重

国歌「君が代」への意識を高められるページを，すぐに開くことができる最終ページに設けました。

国歌「君が代」がどのような場面で歌われるのかを例示しています。

(p.82・83)

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
①うたって おどって なかよく なろう	歌を通して自然や動物などに対する思いを高められる学習活動を設定しました。(第四号)	p.6・7
	知っている歌を一緒に歌ったり，知らない友達に教えたりする活動を通して，自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにしました。(第三号)	p.6・7
②はくを かんじとろう	リズムの基礎となる「拍」を感じ取る学習を段階的に繰り返し設定し，音楽活動に必要な知識や技能を身に付けられるようにしました。(第一号)	p.12 ～ 19
③はくに のって リズムを うとう	拍とリズムとの関係を確実に理解できる学習活動を設定し，音楽活動に必要な知識や技能を身に付けられるようにしました。(第一号)	p.20 ～ 27
	言葉をもとにしたリズムを繰り返したり組み合わせたりして，創造性を培う学習活動を設定しました。(第二号)	p.26・27
④みの まわりの おとに みみを すまそう	身の回りの音を用いて，創造性豊かに「音楽づくり」の学習活動ができるようにしました。(第二号)	p.30・31
⑤どれみと なかよく なろう	鍵盤ハーモニカや歌唱の学習活動を通して，ドレミの音高の違いや鍵盤の位置を確実に習得できるようにしました。特にドレミの風船のイラストによって，一層理解が進むよう工夫しました。(第一号)	p.36 ～ 43
	オリンピックで「ひのまる」をもって行進している様子の写真を通して，我が国を愛する心を養えるようにしました。(第五号)	p.43
⑥せんりつで よびかけあおう	友達と呼びかけ合う「まねっこあそび」を通して，個人の価値を尊重し，創造性を培えるようにしました。(第二号)	p.45
	「せんりつの まねっこ・おはなし」の音楽づくりの学習活動を通して，個人の価値を尊重し，創造性を培えるようにしました。(第二号)	p.46・47
⑦がっきと なかよく なろう	打楽器に関する知識や技能を身に付けられるようにしました。(第一号)	p.50・51
⑧ようすを おもいうかべよう	星空の美しさを思い浮かべながら歌唱することを通して，自然を大切にする態度を養えるようにしました。(第四号)	p.56・57
	友達と協力して音楽をつくる学習活動を通して，創造性を培えるようにしました。(第二号)	p.58・59
	自然や動物の様子を思い浮かべながら歌唱することを通して，生命を尊び，自然を大切にする態度を養えるようにしました。(第四号)	p.60・61
⑨にほんの うたを たのしもう	我が国のわらべうたを聴いたり歌ったりすることや遊びを通して，我が国の文化を尊重する態度を養えるようにしました。(第五号)	p.62 ～ 65
⑩みんなで あわせて たのしもう	互いの声や楽器の音を聴き合いながら，協力して歌ったり合奏したりすることを通して，自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにしました。(第三号)	p.66 ～ 71
うたいつごう にほんの うた	我が国で長く歌い継がれている，季節の行事にまつわる歌を歌うことを通して，我が国の伝統と文化を尊重する態度を養えるようにしました。(第五号)	p.74・75
みんなで たのしく	歌を通して自然や動物などに対する思いを高められる教材を配列しました。(第四号)	p.76 ～ 79
国歌「きみがよ」	国歌「君が代」がどのような場面で歌われるのか知ることを通して，国歌「君が代」を尊重する態度を養えるようにしました。(第五号)	p.82・83

編修趣意書

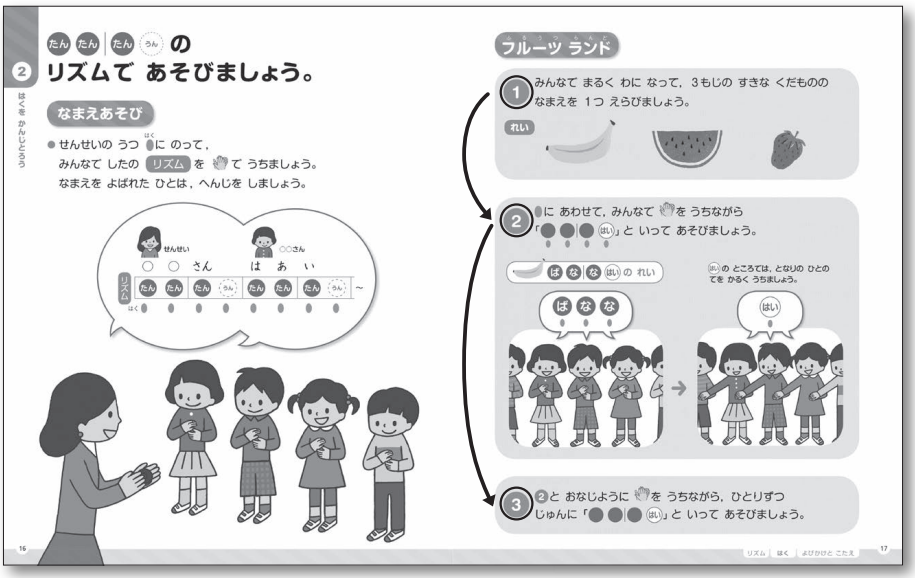
（学習指導要領との対照表）

※受理番号	学　校	教　科	種　目	学　年
30 － 21	小学校	音楽	音楽	第１学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
27　教芸	音楽　102	**小学生のおんがく１**		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

1 学習の流れを見通しながら，スムーズな学習ができる

学習手順を番号で示して，流れを分かりやすくしています。



（p.16・17）

2 系統的な題材構成・題材のねらいに即した教材

学年間のつながりを見通した題材のもとに，題材のねらいに即した教材を配しています。

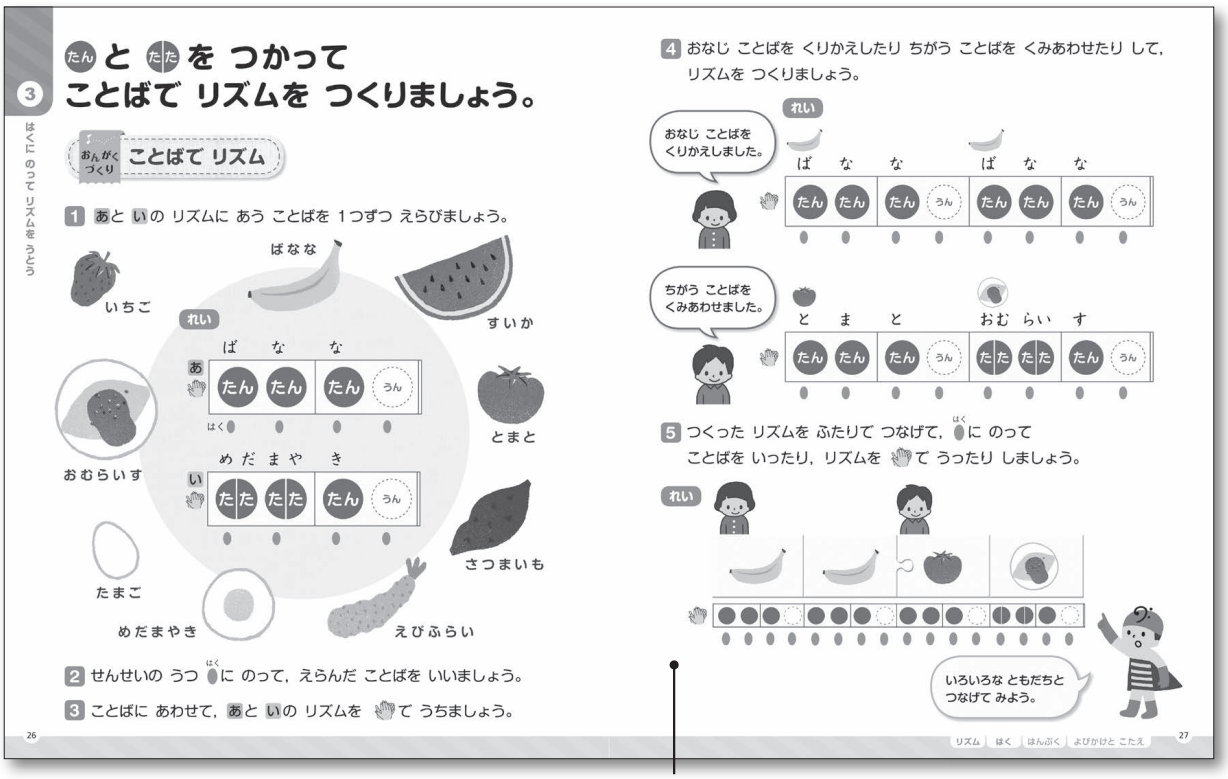
関連する要素

（p.50，52，54）

SAMPLE…著作権の関係で楽譜の一部を見えないようにしています。

3 主体的・対話的で深い学びを引き出す紙面

言葉をもとにリズムをつくり，友達とつなぐ音遊びをする活動を設定しました。



(p.26・27)

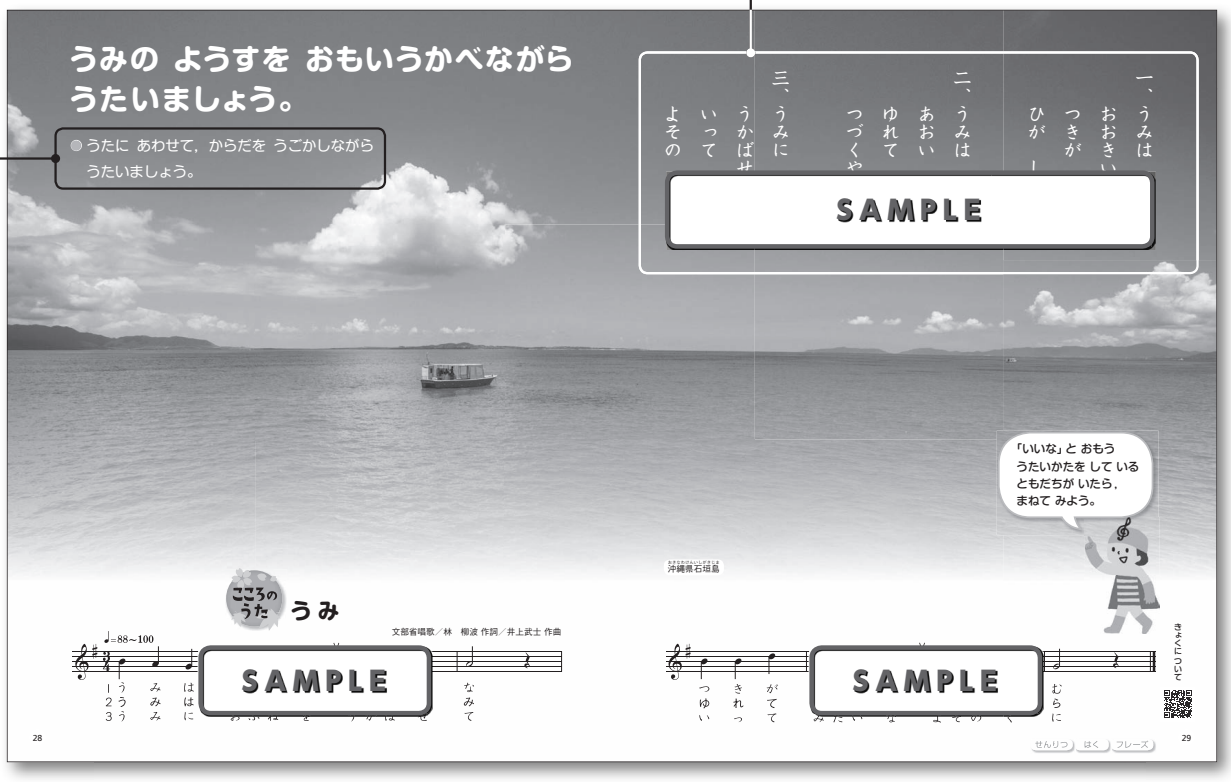
これらの音楽づくりの学習は，
プログラミング教育の視点でも活用できます。

4 特別支援教育やユニバーサルデザインの視点

写真やイラストの上の文字については，デザイン性を考慮しつつ，文字の見やすさにも配慮しました。

背景の色の変わり目にかからないように
留意して，文章を配置しています。

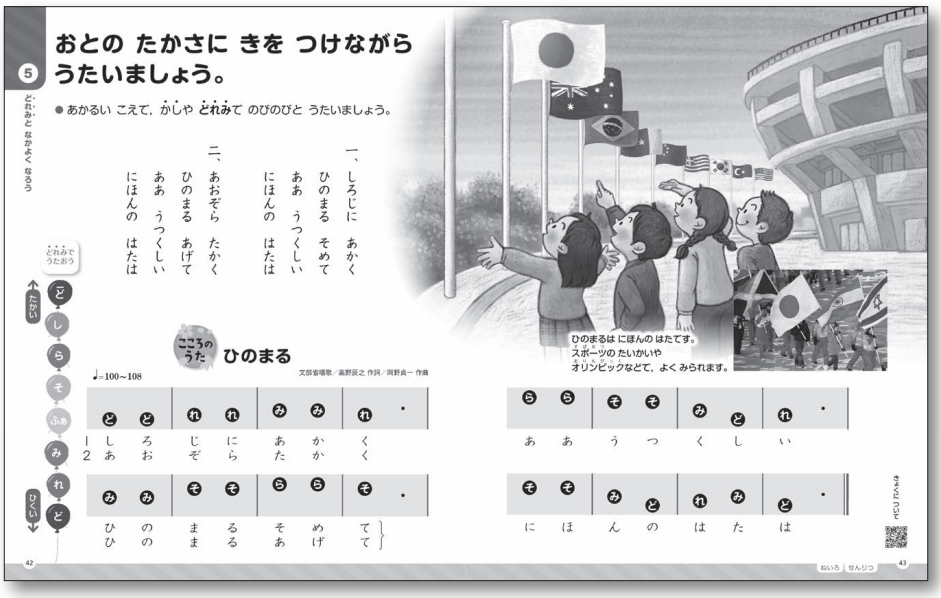
背景と文字の色にコントラストを付けて，
歌詞の視認性を高めています。



(p.28・29)

5 社会と音楽の関わりへの意識を促す教材

国際理解教育の入り口として，共通教材「ひのまる」では国旗に対する意識を高める写真を掲載しました。



(p.42・43)

6 我が国の文化を大切にする心情を育てる教材

日本の伝統的な行事に関連する歌を取り上げました。

(p.74・75)

7 ICT 機器の活用への対応

学習をサポートするコンテンツを，紙面上の二次元コードを読み取ることによって ICT 機器で閲覧することができるようにしました。

(p.15)

カスタネットの持ち方や打ち方の動画がある，当社のウェブサイトに誘導します。

8 教科書の特色

基本事項	教育基本法の遵守	●教育基本法第二条の「教育の目標」を達成するため，次のような点を重視して編修しました。 ①音楽で生活を豊かにする心を育む。　②音楽科の確かな学力を育む。 ③主体的・対話的な学習を引き出し，深い学びを促す。
	学習指導要領の遵守	●学習指導要領に示された音楽科の目標を踏まえ，指導すべき内容を網羅しました。
内容	系統性	●児童の発達段階を考慮して，６年間を見通した学習プログラムである「題材」を各学年に設定し，題材のねらいに即した教材を配列して系統的な学びを実現できる内容としました。
	配列・分量	●学習をスムーズに進められるよう題材及び教材を配列し，学習内容の分量も適切になるよう配慮しました。
	学習意欲・主体的な学習態度の育成	●目次とは別に，歌唱，器楽，音楽づくり，鑑賞の学習内容について，１年間の学びを俯瞰できるページを設けました。(p.2・3)
	歌唱教材	●児童の声域や心身の発達段階を考慮して，音域や難易度，歌詞の内容を吟味しました。
	器楽教材	●児童の発達段階を考慮して，段階を踏みながら確実に演奏技能を習得できるようにしました。
	音楽づくり教材	●学習の手順を分かりやすく示すとともに，吹き出しなどで児童の考えや工夫の視点を例示することによって，児童の「思いや意図」をどのように生かすのかが分かるように工夫しました。
	教材のユニバーサルデザインへの取り組み	●児童の発達段階に応じて，多くの児童が無理なく取り組める音域や難易度の中で教材を選択・開発しました。
	鑑賞教材	●児童の発達段階と題材のねらいに即した教材を選択し，学習を進めるうえで有益な写真や絵譜，譜例なども示しました。
	主体的・対話的で深い学び	●「主体的・対話的で深い学び」を実現するために参考となる学びの手順や工夫の視点を具体的に示しました。(p.58・59)
	伝統と文化の尊重	●我が国の伝統的な音楽に関わる題材を配置し，それらに親しみながら学習を進められるようにしました。(p.62 ～ 65)
	国際理解	●外国の遊び歌なども取り上げ，音楽を通して国際理解ができるように配慮しました。(p.8・9)
	〔共通事項〕	●教材を指導する際の目安となる，〔共通事項〕に示された音楽を形づくっている要素をページ下に表示し，「ふりかえりの ページ」でも一覧できるようにしました。
その他	ICT 機器の活用	●紙面上の二次元コードから URL を読み取ることによって，指導に役立つ画像などのコンテンツを閲覧できるようにしました。
	特別支援教育への配慮	●特別支援教育の専門家から助言を得て，楽譜や文字の配置や見せ方を工夫し，見やすく分かりやすい紙面になるよう配慮しました。
		●色覚問題の専門家から助言を得て，色の見分けがつきにくい児童の色覚特性にも配慮した配色にしました。また，学習に必要な情報が，色の違いのみに依存しないよう工夫しました。
	文字・印刷・製本	●文字は見やすく，過度にデザイン的にならないよう配慮しました。
		●印刷は鮮明で，製本は開きがよく安全で堅牢な「糸中綴じ方式」を採用しました。６本の糸はそれぞれ独立しており，うち１本が損傷しても影響はごく軽微です。

2. 対照表

図書の構成		学習指導要領の内容																			
ページ	教材名	歌唱					器楽						音楽づくり						鑑賞		〔共通事項〕	
		ア	イ	ウ			ア	イ		ウ			ア		イ		ウ		ア	イ	ア（要素）	イ（仕組み）
				(ア)	(イ)	(ウ)		(ア)	(イ)	(ア)	(イ)	(ウ)	(ア)	(イ)	(ア)	(イ)	(ア)	(イ)				
6	うたって なかよし	○	○	○																	○	
8	◎セブン ステップス			○															○	○	○	
10	ひらいた ひらいた	○	○	○		○															○	
12	◎さんぽ																		○	○	○	
14	じゃんけんぽん	○	○	○		○	○		○	○	○	○									○	
16	なまえあそび／フルーツ ランド												○								○	○
18	みんなで あそぼう	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○									○	
20	◎しろくまの ジェンカ	○	○	○		○	○		○	○	○	○							○	○	○	
22	かたつむり	○	○	○	○	○				○		○									○	
24	ぶん ぶん ぶん	○	○	○		○	○		○	○	○	○									○	
26	ことばで リズム												○	○		○		○			○	○
28	うみ	○	○	○	○	○															○	
30	おとを さがして あそぼう												○		○		○				○	○
32	◎みつばちハニーの ぼうけん																		○	○	○	
34	たのしく ふこう			○			○		○		○		○		○						○	
36	どんぐりさんの おうち	○	○	○			○		○	○	○										○	
38	どれみで あいさつ			○			○		○	○	○										○	
40	なかよし	○	○	○			○	○		○		○									○	○
41	どれみふぁその まねっこ									○											○	○
42	ひのまる	○	○	○	○	○															○	
44	やまびこ ごっこ	○	○	○	○	○															○	○
45	まねっこあそび												○		○	○	○				○	○
46	せんりつの まねっこ・おはなし												○			○	○	○			○	○
48	◎こうしんきょく																		○	○	○	○
50	おとさがし						○		○		○										○	
52	さがして みよう ならして みよう	○	○	○			○		○		○										○	
54	◎シンコペーテッド クロック																		○	○	○	
56	きらきらぼし	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○									○	
58	ほしぞらの おんがく												○	○	○	○	○	○			○	○
60	はる なつ あき ふゆ	○	○	○	○	○															○	
62	◎さんちゃんが／◎おおなみ こなみ			○															○	○	○	
64	おちゃらか ほい	○	○	○																	○	
66	あいあい	○	○	○	○	○															○	○
68	とんくるりん ぱんくるりん	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○									○	
70	こいぬの マーチ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○									○	
72	◎ラデツキー こうしんきょく																		○	○	○	
74	うたいつごう にほんの うた	○	○	○	○	○															○	
76	みんなで たのしく	○	○	○		○															○	
82	国歌「きみがよ」	○	○	○	○	○															○	